

第6期

計算書類

(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

ビットキャッシュ株式会社

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	5,250,412	流動負債	8,315,014
現金及び預金	1,851,853	営業未払金	6,334,862
営業未収入金	3,265,675	未払金	485,375
貯蔵品	88,312	未払法人税等	22,681
前払費用	34,667	未払消費税等	22,395
その他	9,902	預り金	1,414,179
固定資産	5,959,331	賞与引当金	23,977
有形固定資産	17,299	ポイント引当金	11,198
器具備品	64,093	その他	344
減価償却累計額	△46,794	負債合計	8,315,014
無形固定資産	3,921,299	(純資産の部)	
のれん	3,775,718	株主資本	2,926,275
ソフトウェア	91,128	資本金	110,000
ソフトウェア仮勘定	54,132	資本剰余金	27,500
商標権	320	資本準備金	27,500
投資その他の資産	2,020,732	利益剰余金	2,788,775
投資有価証券	763,478	その他利益剰余金	2,788,775
関係会社長期貸付金	850,000	繰越利益剰余金	2,788,775
長期前払費用	43,567	評価・換算差額等	△31,546
繰延税金資産	363,686	その他有価証券評価差額金	△31,546
		純資産合計	2,894,728
資産合計	11,209,743	負債及び純資産合計	11,209,743

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
【営業収益】		4,136,349
【営業費用】		2,989,935
営 業 利 益		1,146,413
【営業外収益】		
受 取 利 息	45,082	
有 価 証 券 利 息	8,842	
そ の 他	14,708	68,634
【営業外費用】		
そ の 他	421	421
経 常 利 益		1,214,626
【特別損失】		
固 定 資 産 除 却 損	16,104	
固 定 資 産 売 却 損	779	16,884
税 引 前 当 期 純 利 益		1,197,741
法人税、住民税及び事業税	82,714	
法 人 税 等 調 整 額	345,883	428,598
当 期 純 利 益		769,143

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書
(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	450,000	1,158,500	431,500	1,590,000
当期変動額				
資本金の額の減少	△ 340,000		340,000	340,000
資本準備金の減少		△ 1,131,000	1,131,000	-
剰余金の配当			△ 1,902,500	△ 1,902,500
当期純利益				
株主資本以外の項目 の当期変動額				
当期変動額合計	△ 340,000	△ 1,131,000	△ 431,500	△ 1,562,500
当期末残高	110,000	27,500	-	27,500

	株主資本		
	利益剰余金		株主資本合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,019,631	2,019,631	4,059,631
当期変動額			
資本金の額の減少			-
資本準備金の減少			-
剰余金の配当			△ 1,902,500
当期純利益	769,143	769,143	769,143
株主資本以外の項目 の当期変動額			
当期変動額合計	769,143	769,143	△ 1,133,356
当期末残高	2,788,775	2,788,775	2,926,275

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差 額 等 合 計	
当期首残高	-	-	4,059,631
当期変動額			
資本金の額の減少			-
資本準備金の減少			-
剰余金の配当			△ 1,902,500
当期純利益			769,143
株主資本以外の項目 の当期変動額	△ 31,546	△ 31,546	△ 31,546
当期変動額合計	△ 31,546	△ 31,546	△ 1,164,902
当期末残高	△ 31,546	△ 31,546	2,894,728

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品 先入先出法を採用しております。

② 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法を採用しております。（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

器具備品については定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

器具備品 2～12年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

ソフトウェア 5年

商標権 7年

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

② ポイント引当金

ポイントの使用に備えるため、将来使用されると見込まれる金額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

第三者型前払方式支払手段に係る収益は、決済手数料による収益であり、決済手数料については加盟店との加盟店契約に基づいて決済金額を精算する履行義務を負っております。当該支払手段による決済時点で履行義務が充足されることから加盟店手数料を収益（受取手数料）として認識しております。

退職金による収益は、第三者型前払式支払手段の提供開始日から現在までの経過期間に対応する使用実績率を用いて計算した非行使部分を計上しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、20年以内のその効果の及ぶ期間にわたり、均等償却を行っております。

② グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

II 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

III 会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

のれん	3,775,718 千円
繰延税金資産	363,686 千円

IV 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産

資金決済に関する法律第14条第1項に基づく発行保証金として、下記資産を供託しております。

担保に供している資産		担保に係る債務	
投資有価証券	763,478 千円	預り金	1,406,008 千円
計	763,478 千円	計	1,406,008 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	4,633 千円
長期金銭債権	850,000 千円
短期金銭債務	27,399 千円

V 損益計算書に関する注記

- (1) 営業収益のうち、顧客との契約から生じる収益の額 3,752,315 千円
- (2) 関係会社との取引高
- | | |
|-----------------|------------|
| 営業取引による取引高 | 115,372 千円 |
| 営業取引以外の取引による取引高 | 41,744 千円 |

VI 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	191,500株	-株	-株	191,500株

(2) 剰余金の配当に関する事項

当社は、2026年2月6日の臨時株主総会決議により、株主に対して以下の通り剰余金の配当を行いました。

① 配当の種類

その他資本剰余金の配当

② 配当総額

1,902,500 千円

③ 配当財産の帳簿価額の総額

1,902,500 千円

④ 株主に対する配当財産の割当てに関する事項

効力発生日時点において、当社の発行済み株式を有する全株主に対し、その持株数に応じて配当財産を割り当てるものとする。

⑤ 配当が効力を生じる日

2026年2月27日

VII 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、資産調整勘定であります。

VIII 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については安全性の高い金融資産に限定しております。

営業未収入金に係る信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

営業未払金はすべて2ヶ月以内の支払期日であります。

関連会社長期貸付金は貸付先企業の信用リスクに晒されております。

投資有価証券については、資金決済に関する法律の施行に伴い、当社が供託の用に供する

ために購入した日本国債を取得しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2026年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

また、現金は注記を省略しており、預金、営業未収入金、営業未払金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額	時価	差額
① 投資有価証券	763,478 千円	716,610 千円	△46,868 千円
② 関係会社長期貸付金	850,000 千円	850,000 千円	—

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

① 投資有価証券

日本国債については、市場の価格によっております。

② 関係会社長期貸付金

関係会社長期貸付金については、元利金の合計額を市場金利に信用リスク等を反映させた割引率で割り引いて時価を算定しております。変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映するため、貸付先の信用状態が実行後大きく異なっていない場合は時価と帳簿価額が近似していることから、帳簿価額を時価としております。

Ⅹ 関連当事者との取引に関する注記

取引条件及び取引条件の決定方針等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	残高
親会社	アイフル株式会社	被所有(100%)	資金の貸付 役員の兼任	資金の貸付 (注)	2,869,791	関係会社長期 貸付金	850,000
				利息の受取 (注)	41,744	—	—

(注) 資金の貸付につきまして、取引金額は、当期の平均残高を記載しております。資金の貸付条件につきましては、市場金利等を勘案し決定しております。

Ⅹ 1 株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	15,116円08銭
1株当たり純利益	4,016円42銭

XI 重要な後発事象に関する注記

当事業年度の末日後である 2026 年 4 月 1 日付で、当社の親会社であるアイフル株式会社が、単独株式移転により持株会社となるムミノバホールディングス株式会社を設立しております。これに伴い、アイフル株式会社がムミノバホールディングス株式会社へ当社の発行する全株式を譲り渡したことにより、当社はムミノバホールディングス株式会社の完全子会社となりました。

XII 企業結合に関する注記

(事業譲受)

当社を吸収分割承継会社とし、au ペイメント株式会社を吸収分割会社とする吸収分割により、au ペイメント株式会社が営むプリペイド型電子マネー「Web Money」に関する事業を譲り受けました。

(1) 対象企業の名称及びその譲受事業内容

吸収分割企業の名称 au ペイメント株式会社
事業内容 電子マネー事業

(2) 吸収分割の目的

当社におけるプリペイドカード事業の強化及び収益基盤の拡大を図るため。

(3) 企業結合日

2026 年 3 月 31 日

(4) 実施した会計処理の概要

① 取得対価の金額及び対価の種類

取得対価 1,230,000 千円（現金）

② 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(i) 発生したのれん

738,889 千円

なお、当該のれんにつきましては、当事業年度において取得原価の配分が未了であるため、現時点では暫定的に算定された金額を計上しております。

(ii) 発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

効力発生日以降の期間にわたり均等償却する予定であります。なお、償却期間については現在算定中であります。

(5) 事業譲受日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 566,827 千円

流動負債 443,806 千円

(6) 取得原価の配分

当事業年度末において、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的な会計処理を行っております。